

平成 24 年度中央卸売市場費会計 9 月補正予算概要について

(千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 本場費		2,072,446	7,000	2,079,446
	2 施設整備費	102,142	7,000	109,142
2 南部市場		1,076,256	7,000	1,083,256
	1 運営費	788,842	7,000	795,842
合 計		3,148,702	14,000	3,162,702

※補正財源：全額一般会計繰入金

「横浜市中心卸売市場の再編・機能強化に関する基本方針(22 年 7 月)」では、平成 26 年度末を目標に中央卸売市場（本場・南部市場）を再編・機能強化し、本場を中央卸売市場として、横浜市が引き続き、開設・運営する。南部市場は中央卸売市場としては廃止し、本場を補完する加工・配送、流通の場として活用することとしています。

この方針に基づき事業の促進が図られるよう、必要な経費を増額します。

1 南部市場

事業内容：【南部市場民間事業展開検討費助成】	5 百万円
------------------------	-------

市場の再編・機能強化に伴い、新たな事業展開を図ることを検討する南部市場の事業者団体に対して、コンサルタント費用の一部を助成します。

事業内容：【南部市場資産鑑定評価】	2 百万円
-------------------	-------

南部市場の事業者が跡地を利用する場合の賃料等の貸し付け条件を検討するため、南部市場の土地・建物について鑑定評価を行います。

2 本場

事業内容：【本場施設の劣化調査及び施設修繕計画の作成】	7 百万円
-----------------------------	-------

市場の再編・機能強化に伴い、老朽化が進んだ電気、給排水、空調設備類等の既存施設について劣化調査等を行い、更新の判断、工事手法等の詳細検討を行います。

また、本場施設全体の施設修繕計画を作成し、中長期的な対応策を検討します。